

がんぎネットだより

発行日 令和2年6月23日(火)

発行No No.9

編集

上越地域在宅医療推進センター

令和2年度はまさに新型コロナウイルスとの戦いの真只中始まりました。緊急事態宣言が全国に発令され、私たちには3密を避け、自粛、テレワーク、ステイホーム等いろいろな制限がかかりました。資源の少ない中、患者様や利用者様の安全に配慮しながら医療や介護の現場で働く皆様にかかるプレッシャーは、計り知れないものがあつたと思います。

また、訪問やサービスを受ける利用者様やそのご家族様も普段とは違う不安や緊張感があつたことでしょう。

どんな時でも地域ではたくさんの専門職が活躍しています。

上越地域で活動している専門職紹介シリーズ第3回目！！

***** 訪問看護とリハビリ *****

私たちが提供する訪問看護とリハビリテーション

- かかりつけの医師の指示に基づいてご自宅を訪問し、適切なサービスを提供します。
- 当ステーションには、看護師、理学療法士、言語聴覚士が在籍しています。地域の診療所や病院、様々な在宅サービス機関と密接な連携を行い、情報を共有してチームでご利用者の療養生活を支援します。
- 緊急時に速やかに対応できるよう、24時間連絡・対応体制をとっています。
- 私たちは地域全体の健康・福祉・安寧に貢献する訪問看護ステーションを目指します。

サービス内容

理学療法士

機能訓練では関節の変形や拘縮に対しての関節可動域運動、筋力の維持や向上を目的に筋力トレーニングを行います。起き上がり、立ち上がり、食事や着替え、入浴やトイレ動作などの日常生活動作の練習や介助方法のアドバイスを行っています。必要に応じて、福祉用具の選定、住宅改修のアドバイス、生活の場を広げるための散歩や外出等の支援をします。

言語聴覚士

言葉が思うように出ない、ろれつが回らない方への言語訓練や発声練習、水分や食事でもせる方への摂食・嚥下訓練、食事指導を行います。また、記憶に問題のある方や集中が出来ない方への高次脳機能訓練、認知症状にお困りの方へのリハビリや相談やアドバイスを行っています。





看護師

個々のご利用者様・ご家族様の生活に深く関わり、療養生活を支える役割を担っています。たとえば、在宅での医療的処置、胃瘻等のチューブ類の管理、内服薬の管理、医師の診療補助、ご利用者様の体調管理、栄養・排泄・清潔の支援を行います。また、ご利用者様だけでなくご家族様の不安・悩み等の相談対応や介護技術のアドバイスなど多岐にわたって行っています。さらに、リハビリご利用の方には、定期的に訪問してリハビリの評価も行っています。



※訪問看護・リハビリを希望される場合は、担当ケアマネジャーやかかりつけ医にご相談ください。

投稿者：訪問看護ステーションきずな
理学療法士 久保田幸子

上越地域には

14の訪問看護ステーションがあります。
詳細はがんぎネットより検索できます。

さくらメディカル訪問看護ステーション高田
上越医師会訪問看護ステーション
センター病院訪問看護ステーション
知命堂病院訪問看護ステーション
ふもと訪問看護ステーション
訪問看護ステーションきずな
訪問看護ステーションキャッスル高田
訪問看護ステーションクオレ
訪問看護ステーションけいなん
訪問看護ステーションココロ上越高田駅前
訪問看護ステーション常心荘
訪問看護ステーションテンダー上越
訪問看護ステーションみのり
訪問看護ステーションリボーン

問い合わせ先：上越地域在宅医療推進センター
毎週 月～金 9：00～16：00
(祝日・年末年始を除く)
TEL:025-520-7500 FAX:025-520-8686
E-mail: aizawa@ganginet.jp



訪看提供体制一覧表があります。
確認してください。